

モニタリング結果報告書

施設 由比ガ浜地下駐車場

指定管理者 神奈川県道路公社

施設所管課 道路管理課

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

A: 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B: 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C: 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D: 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月20日	月例報告・日報・現場確認
5月	6月10日	6月20日	月例報告・日報・現場確認
6月	7月8日	7月20日	月例報告・日報・現場確認
7月	8月10日	8月19日	月例報告・日報・現場確認
8月	9月9日	9月20日	月例報告・日報・現場確認
9月	10月7日	10月20日	月例報告・日報・現場確認

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

- 施設内での安心・安全確保のための警備等のサービスとして、場内の巡視、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保する。
- 情報提供として、観光施設案内、駐車場業務案内及び周辺道路の渋滞情報等を提供する。
- 当駐車場の設置場所及び利用形態の認知はもとより、利用者からの施設及び職員の対応等への高評価による口コミが大切であり、このために各種のPR活動を実施する。

<実施状況>

- 場内の巡視、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保した。
- 地元精通したシルバー人材センター職員を配置し、パーク&ライドの推進及び観光施設案内等を実施した。渋滞情報としては、エフエム放送やインターネットより得た情報を提供した。また、公社自作の『三浦半島ドライブマップ』を利用者に配布した。
- 広報、PR活動の充実として、地元の鎌倉エフエム放送(株)による施設案内、全国情報誌「るるぶ」、「サーフトリップ」に駐車場情報の掲載、満車・空車情報の配信サービスを実施した。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	62,271 (62,871)	62,271 (62,871)			62,271 (62,871)	0 (0)
上半期 予算額	31,116	31,116			31,116	0
4月	5,186	5,186			4,683	502
5月	5,186	5,186			4,730	455
6月	5,186	5,186			4,800	385
7月	5,186	5,186			4,720	465
8月	5,186	5,186			4,685	500
9月	5,186	5,186			4,704	481
今年度 半期計	31,116	31,116			28,322	2,788
前年度 同期計	31,422	31,422			26,011	5,411

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①～③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

各年度の支出計画の施設修繕費の額を超える費用については、その合理性の認められる範囲で県が支出することと基本協定で定めている。（今年度の由比ガ浜地下駐車場では1,000千円）施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	0	
下半期	-	
総額	0	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用台数	前年同月利用台数	前年対比増減率
4月	3,786台	3,686台	2.7%
5月	5,464台	5,796台	△5.7%
6月	4,804台	4,800台	0.1%
7月	8,291台	8,508台	△2.6%
8月	11,858台	12,731台	△6.9%
9月	4,788台	5,181台	△7.6%

	目標利用台数	利用台数	前年同月 利用台数	目標対比 増減率	前年対比 増減率
今年度 上半期計	台	38,991台	40,702台	%	△4.2%
今年度 下半期計	台	台	台	%	%

利用状況に関する意見等

⇒該当なし

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①②該当なし

5 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	7(0)	7(0)
5月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)	3(0)
6月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)	5(0)
7月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	10(0)	10(0)
8月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	18(0)	18(0)
9月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	9(0)	9(0)
合計	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	52(0)	52(0)

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

⇒該当なし

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

⇒該当なし

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

⇒該当なし

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 上半期の所見等

指定管理者	<p>神奈川県電力・節電対策基本方針に沿い、節電に努めた。 災害発生時に駐車場利用者の安全を確保するため、施設所管課と協議し、新たに地震等災害時の対応について明示し、併せて災害時の退避場所の案内図の掲示箇所を増やした。</p>
施設所管課	<p>3月に発生した東日本大震災と週末の雨による海水浴客の減少などの影響から、前期の利用者数は昨年同時期を若干下回ってしまったが、節電対応や災害時対応の明示など指定管理者の努力が認められる。 今後も、指定管理者との連携を密にし、経年劣化により施設の運用上問題が生じている箇所を中心に順次更新するよう進めていく。</p>